

7 関事協 第 3 号
令和 7 年 9 月 1 日

千葉県教育庁教育事務所長 様
千葉市教育委員会教育長 様
各市町村教育委員会教育長 様
各公立小・中・義務教育・中等教育・特別支援学校長 様

関東地区公立小中学校事務職員研究協議会長
第57回関東地区学校事務研究大会実行委員長
千葉県学校事務研究協議会長
関口 晴彦

第57回関東地区学校事務研究大会(千葉大会)
兼第64回千葉県学校事務研究大会
の開催について(依頼)

日頃から本会の研究活動に対しまして、御理解と御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、標記について、大会要項のとおり開催することになりました。

つきましては、この研究大会を学校教育の充実・発展に寄与する実りあるものにしたいと存じますので、貴所属職員の参加について格別の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度 第57回関東地区学校事務研究大会（千葉大会） 兼 第64回 千葉県学校事務研究大会 開催要項

- 1 大会テーマ 「子どもの豊かな育ちを支援する学校事務」
—夢半島ちばで語ろう！子ども・学校・地域、そして事務職員の未来—
- 2 目的 次代を担う子どもたちの豊かで健やかな成長を支援するため、事務をつかさどる事務職員（わたしたち）が学校や地域、共同学校事務室などで果たすべき役割や必要な資質能力など、事務職員のあるべき姿を協議し、学校教育の発展に寄与する。
- 3 主催 関東地区公立小中学校事務職員研究協議会
- 4 主管 千葉県学校事務研究協議会
- 5 後援 文部科学省、千葉県教育委員会、千葉市教育委員会、千葉県教育研究会、千葉県都市教育長協議会、千葉県町村教育長協議会、千葉県小学校長会、千葉県中学校長会、千葉県P T A連絡協議会、千葉市P T A連絡協議会、全国公立小中学校事務職員研究会、公益財団法人日本教育公務員弘済会千葉支部
- 6 期日 令和8年1月23日（金）
- 7 会場 T K P ガーデンシティ千葉
- 8 日程
- | 9:45 | 10:15 | 11:05 | 12:30 | 13:30 | 16:15 |
|------|-------|-------|-------|----------|-------|
| 受付 | 開会行事 | 全体研修会 | 昼食 | 分科会 研究協議 | |
- ※分科会場ごとに閉会行事
- 9 参加者 公立小・中・義務教育・中等教育・特別支援学校事務職員、その他学校事務担当職員、教育委員会事務局職員、教育関係者 他

10 研究大会内容

(1) 全体研修会 会場：3階 シンフォニア

シンポジウム 「これからの中学校事務室の役割と事務職員の人材育成の在り方」

シンポジスト	千葉県教育庁教育振興部教職員課主幹兼小中学校人事室長 いすみ市立国吉中学校校長 全国公立小中学校事務職員研究会会長 柏市立風早北部小学校事務長 千葉県学校事務研究協議会副会長	草刈 祥智 氏 松本 聰 氏 前田 雄仁 氏 亀山 友子 氏 児玉 洋平 氏
コーディネーター		

(2) 分科会

第1分科会（千葉支部） 会場：3階 シンフォニア（定員800名程度）

第2分科会（茨城支部） 会場：4階 コンシェルトA（定員200名程度）

第3分科会（東京支部） 会場：4階 コンシェルトB（定員200名程度）

11 大会参加費 (1) 参加費 2,500円（研究集録代を含む）

(2) 弁当代 1,080円 ※この弁当のみ会場内で飲食できます。
持ち込みはできません。

12 大会申込み

(1) 会員は、参加費を添えて各地区・支部評議員に申込んでください。

(2) 各地区・支部評議員は、所定の参加申込書を1部作成の上、下記により参加申込み手続きを行ってください。

① 参加申込書送付先 締切り日 令和7年10月31日（金）

八千代市立萱田小学校
千葉麻美宛
TEL 047-484-5541 仔エル
メールアドレス chousa.ch1ba07@gmail.com

② 参加申込金振込先 締切り日 令和7年11月21日（金）

口座番号 京葉銀行 成田西支店 (普) 7393751

カントウチクガツコウジムケンキュウタイカイ チバタイカイジツコウインカイ インチヨウ セキチ ハルヒコ
口座名義 関東地区学校事務研究大会 千葉大会実行委員会 委員長 関口 晴彦

※振込地区・支部が分かるように地区・支部名を書いてください。

(3) 参加申込み後の返金はいたしかねます。

大会資料（研究集録）の送付をもってかえさせていただきます。

13 研究集録 研究集録は各地区・支部を通じて配布いたします。

14 大会に関する問合せ先

(1) 大会全般に関すること

第57回関東地区学校事務研究大会（千葉大会）
実行委員会 事務局長 松本 紘明
〒289-1326 千葉県山武市成東2692 山武市立成東小学校内
TEL 0475-82-2755 FAX 0475-82-3910

(2) 振込に関すること

第57回関東地区学校事務研究大会（千葉大会）
実行委員会 財務部長 浪川 麻里
〒288-0831 千葉県銚子市本城町4-226 銚子市立本城小学校内
TEL 0479-22-0286 FAX 0479-22-0349

15 会場アクセス

TKPガーデンシティ千葉
〒260-0025 千葉市中央区問屋町1-45 千葉ポートスクエア内

【公共交通機関】

J R 京葉線 千葉みなと駅 幸町・千葉港・問屋町方面出口 徒歩11分
千葉都市モノレール1号線 市役所前駅 出入り口1 徒歩7分
京成千葉線 千葉中央駅 西口出口 徒歩9分

【お車】

「千葉ポートスクエア」の駐車場を利用可能ですが、他施設と共同での使用となりますので台数に限りがあります。



全体研修会（シンポジウム）

「これからの中学校事務室の役割と事務職員の人材育成の在り方」

平成29年3月の学校教育法一部改正により、事務職員の職務規定が「事務に従事する」から「事務をつかさどる」へと改められました。同時に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正され、共同学校事務室が制度化されました。

法律の一部改正から9年。この間、私たち事務職員にはどのような変化があったのか、そして、今後、事務職員が果たすべき役割とはどのようなものなのでしょうか。

千葉県内においても、令和7年度から2市に共同学校事務室の研究指定がされ、近い将来、共同学校事務室が県内全市町村に設置されることが考えられます。

全体研修会では、目まぐるしく変化する教育状況のなかにおいて、共同学校事務室が果たすべき役割、そして、学校・共同学校事務室それぞれの組織の一員である事務職員の役割及びそのキャリア形成の在り方について、シンポジウム形式で様々な視点からお話を伺い、参加者の皆様とともに共同学校事務室と事務職員の将来像を描いていきます。

第1分科会（千葉支部）

地域とともに歩む「ちば夢プラン」

協働の一步を踏み出し、二歩へつなぐ

千葉県学校事務研究協議会（以下「千事研」）は、平成11年度より、事務職員の将来を見据えた中期研究計画を策定し、継続的に研究を推進してきました。千事研では、千事研と各地区の研究の方向性を表す全体像を「千事研ビジョン」として提示し、子どもの豊かな育ちを支える学校事務の在り方や、事務職員の役割を追究しています。そのプロセスとして位置付けた研究計画「ちば夢プラン」には、地域で子どもを育み、ちばの子どもに夢をもって育ってほしいという想いが込められています。「ちば夢プラン」は、国や県の教育施策、そして千事研と各地区が築き上げてきた中期研究計画を基礎とし、これから様々な課題に対して組織はどうあるべきかを考えました。そして、その組織に必要な人材、人材育成はどうあるべきかを追究していくため「第5次中期研究計画」の研究の柱としていた「組織開発」「人材育成」を引継ぎ、研究の視点と定めました。

千事研では、学校・家庭・地域が目指す子ども像を共有し、それぞれの役割を明確にしながら連携していくことが重要であると考えました。そのなかで、事務職員が地域との協働の一歩を踏み出することで、学習指導要領が掲げる「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校事務機能の強化へつなげられる役割があると考え、「ちば夢プラン（vol. 1）」を設定しました。本提案では、「ちば夢プラン（vol. 1）」における地域協働の一歩をふり返りながら、あらたな二歩へつなげていきます。

第2分科会（茨城支部）

I B A R A K I スタイルで未来をソウゾウ（想像・創造）する事務職員（わたしたち） ～共同学校事務室で私たちの仕事はどう変わる！？～

今年度は、茨城県公立小中学校事務職員研究会（茨事研）が令和3年度に策定した第Ⅲ期学校事務グランドデザインのまとめの年にあたります。「子供たちの未来のために、いきいきとした学校づくりに積極的に関わる学校事務職員を目指します」のコンセプトのもと、研究活動を進めています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、共同学校事務室が法制化されました。一方、茨城県としては導入が進んでいない現状があります。茨事研では、共同学校事務室の在り方について、「I B A R A K I スタイル」と称して追究しています。共同学校事務室とはどのようなものか。それによって私たち学校事務職員の働き方はどのように変わらるのか。共同学校事務室の在り方をソウゾウ（想像）しながら未来をソウゾウ（創造）しようとする研究部員の姿を研究テーマに込めました。本県での未来のスタンダードを目指して提案発表します。ご参加の皆様とともに、共同実施における課題と共同学校事務室導入後の展望について協議を交えながら考えていきたいと思います。

第3分科会（東京支部）

東京都における学校徴収金 学校徴収金事務の現状、事務職員の役割・在り方とは

東京支部では、今回研究発表のテーマを「学校徴収金」としました。近年、公会計化や無償化などにより、学校徴収金事務は目まぐるしく変化しています。国（文科省）や東京都教育委員会の情勢を確認しながら、事務処理がどのように変化し、事務職員の負担は軽減されたのか、増えたのか。教材費の購入品目についても過去の調査資料と比較します。そして事務職員として役割や在り方も含め、今回全校アンケート調査を実施し、東京都の学校徴収金事務の現状として研究提案します。

また、東京都内小中学校で、現在どのように学校徴収金事務が行われているのか、学校における実践事例もあわせて行います。

＜概要＞①国（文科省）・東京都教育委員会情勢について

- ②標準的職務から見る学校徴収金（東京都教育委員会・各区市町村教育委員会）
- ③アンケート結果から見る現状（教材費・給食費・教材費購入品目等）
- ④学校における実践事例（小学校・中学校）
- ⑤事務職員の役割・在り方とは